

働きやすい職場をめざして

三重県では、働き方を見直し、男女がともに働きやすい職場環境づくりに向けて積極的に取り組む企業等を応援しています。

男女がいきいきと 働いている企業



認証制度

三重県の頭文字「み」をモチーフに、下部の楕円は職場をあらわし、男女がいきいきと元気に働く姿を描いています。



表彰制度

「のびのびと働こう
それぞれが自分の持つ能力を
発揮して花を咲かせてほしい」
という想いがこめられています。



「男女がいきいきと働いている企業」 認証・表彰制度

三重県では、男女がともに働きやすい職場環境づくりを目的に、休暇の取得促進や残業時間の削減に取り組んだり、育児や介護をしながら働き続けられる職場づくりや男女が能力を発揮できる職場づくりなどを積極的に推進する企業等を「男女がいきいきと働いている企業」として認証さらには表彰する制度を実施しています。

これらの制度は、「働きやすい職場づくり」に積極的に取り組まれている企業等を広く募集し、優れた取組事例を紹介することで、男性も女性もともに働きやすい職場づくりを広めようとするものです。

※例えば、次のような取組を進めている企業等が対象です。

ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

- 仕事もプライベートも大切にできる！
- 一人ひとりのライフスタイルを大切にできる！

次世代育成支援

- 子どもを産み育てるのが楽しくなる！
- 子育てしながら働き続けられる環境整備をしている！

働きやすい職場をめざして



認証企業
シンボルマーク



表彰企業
シンボルマーク

誰もが能力を発揮 できる職場

- 男女ともに能力を十分に発揮できる！
- 意欲のある人にチャンスがある！

社会貢献

- 地域社会との交流を推進している！
- 地域活動を支援している！

◎ 認証企業・表彰企業になると…

(優遇措置等)

- (1) 県のホームページ、広報誌等により認証・表彰企業の取組を広く紹介します。
(社会的な信頼性の向上、優秀な人材の確保が期待されます。)
- (2) 認証・表彰企業であることを意味するそれぞれのシンボルマークを提供します。
(名刺やパンフレット等に活用することにより、企業のイメージアップ等が期待されます。)
- (3) 取組の推進に参考となる資料・情報を提供します。
- (4) 求人情報に認証・表彰企業である旨を記載することで、企業のイメージアップにつながります。
- (5) 公共工事の総合評価方式の評価項目の一つ（「男女共同参画」の観点）として、一定の期間加点対象となります。また、物件関係における概ね ア 清掃業務 イ 警備業務 ウ 情報システムの調達、保守管理等の業務等について、総合評価一般競争入札の評価項目の一つ（「男女共同参画」の観点）として、一定の期間加点対象となります。（但し、設計金額によります。）
- (6) 認証企業のさらなる取組の推進のために、株式会社商工組合中央金庫（商工中金）と県が連携して創設した「三重県男女がいきいきと働いている企業応援貸付」が利用できます。（注意：商工中金での審査があります。）

※ただし（5）については、平成 28 年度のみの実施となります。（平成 29 年度以降は対象外となります。）

～認証から表彰までの取組フロー図～

*知事表彰受賞を目指す企業等は、認証制度に応募を行い、県の審査を受け、認証制度に登録される必要があります。

認証制度登録企業 (認証企業) 募集 (4～5月)

募集の詳細は P 3 に記載しています。

県等で
調査・審査



認証企業 決定 (10月1日予定)



当該年度に応募があり、審査の結果、認証制度に登録された企業等（認証企業）の中から、特に意欲的な取組を行っている企業等を表彰候補として訪問インタビュー調査を実施し、選考委員会における審査を経て決定します。



知事表彰企業 決定



I

認証制度

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）、次世代育成支援、男女の雇用均等や女性の活躍支援（ポジティブ・アクション）などを積極的に推進する企業等を認証します。

認証基準

- ・就業規則を定め、労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法等の関係法令を遵守している。
- ・別に定める調査票の取組項目等において、**県の定める基準（点数）以上**である。

調査票各項目の合計 100 点満点中、中小企業（相当）は 40 点以上、大企業（相当）は 50 点以上が認証の目安となります。項目ごとに添付された取組が確認できる書面のほか、訪問による聴取調査等が必要な場合は、その調査等で得られた結果などを総合的に勘案して、県で審査を行い、認証企業を決定します。

認証期間

認証日から原則 2 年半とします。

ただし、認証の翌年度に所定様式により、取組状況の報告をしていただきます。

募集期間

平成 28 年度の募集期間は、**4月1日（金）から5月31日（火）17時（必着）**とします。

* 認証制度登録企業の募集は 1 年度に 1 回です。

* 応募方法は直接持参もしくは郵送とし、**応募期限までに必着**とします。

提出書類 以下の書類について **各1部** ご提出ください。

- ・認証申請書 ・認証申請内容確認調査票
- ・認証申請書の調査項目の取組について確認できる関係書面
- ・就業規則の写し【**提出日以前**に施行されており、労働基準監督署に届出（受付印押印）済みのもの】

応募対象企業等

県内に本社又は主たる事務所があり、県内において事業活動を行う常時雇用労働者を有する**法人**（国及び地方公共団体を除く）が対象です。

* 法人登録されている企業、財団・社団法人、医療・社会福祉法人、特定非営利活動法人等です。営利、非営利は問いません。

* 「主たる事務所」とは、人事・労務管理等を独自に実施している事務所（事業所）をいい、下記 1～4 の要件を満たすことを条件とします。「本社」ではなく「主たる事務所」について認証申請する際は、「主たる事務所」における取組について記載していただくとともに、申請時に 1～4 を確認できる書類も添付してください。

- 1 従業員の採用について、本社から事務所（事業所）に地元採用などの権限が委ねられていること。
- 2 事務所（事業所）内の従業員の人事異動や昇任（昇格）について、裁量権があること。（最終決定権は本社であっても、事務所（事業所）として提案をする仕組みがあること。）
- 3 事務所（事業所）の所在地を管轄する労働基準監督署に就業規則を届け出ていること。
- 4 事務所（事業所）の就業規則について、事務所（事業所）の代表と従業員代表との話し合いにより変更が可能なこと。

要件

労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の関係法令を遵守しており、働き方を見直し、男女が共に働きやすい職場環境づくりに向けて積極的に取り組んでいることが要件です。

「男女がいきいきと働いている企業」認証制度基準の一部 ……………

・ 所定外労働の削減のための工夫を行っている
・ 年次有給休暇の計画的な取得推進のための工夫を行っている
・ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するための取組を行っている
・ 従業員の意見や要望を聞いたり、実態を把握するための機会を設けている
・ 「非正規社員」「女性」「高齢者」「障がい者」「若年者」等、誰もが働きやすい職場環境づくりを行っている
・ 産前・産後休業期間が法律（14週間）を上回っている
・ 介護休業の期間が法律（93日）を上回っている
・ 男性社員の育児休業取得を推進している

三重県「男女がいきいきと働いている企業」認証制度要綱抜粋 ……………

（認証要件）

第3条 知事は、次の要件をすべて満たす企業を「男女がいきいきと働いている企業」として認証するものとする。

(1) 次に掲げるいずれかの項目について制度化や取組を行っていること

- ア 男女が共に働きやすい職場環境づくりに向けた取組
- イ 仕事と家庭生活の両立支援づくりに向けた取組
- ウ 女性の能力活用に向けた取組

(2) 法令に違反する重大な事実がないこと

（申請）

第4条 前条の認証を受けようとする企業（以下「申請者」という。）は、「男女がいきいきと働いている企業」認証申請書（様式第1号）、調査票及び認証基準を満たしていると証明される資料を知事が定める期間内に提出するものとする。

詳細については、下記アドレスでご確認ください。

<http://www.oshigoto.pref.mie.lg.jp/work/lively/ninsyou.html>

おしごと三重 男女いきいき

検索 

お問い合わせ・提出先

三重県雇用経済部雇用対策課勤労福祉班

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

TEL 059-224-2454 FAX 059-224-2455

e-mail koyou@pref.mie.jp

認証企業一覽

●平成27年度認証（受付順：○印は表彰企業）

株式会社田村組 【松阪市：建設業】	三舞建設株式会社 【鈴鹿市：建設業】	北嶋建設株式会社 【津市：建設業】	株式会社西組 【大台町：建設業】	株式会社丸宗土建 【伊勢市：建設業】
株式会社大久保建設 【鈴鹿市：建設業】	濱田建設株式会社 【紀北町：建設業】	中倉土建株式会社 【大紀町：建設業】	成和建設株式会社 【鈴鹿市：建設業】	有限会社くろべ 【伊勢市：医療、福祉】
株式会社幸組 【紀北町：建設業】	宮本建設株式会社 【伊勢市：建設業】	信藤建設株式会社 【四日市市：建設業】	株式会社西邦建設 【伊勢市：建設業】	CSGコンサルタント株式会社 【伊勢市：技術サービス業】
株式会社土生組 【津市：建設業】	株式会社堀池組 【伊賀市：建設業】	株式会社川木組 【鳥羽市：建設業】	株式会社四方谷土木 【南伊勢町：建設業】	株式会社川島工業 【伊賀市：建設業】
株式会社上山組 【松阪市：建設業】	別府建設株式会社 【四日市市：建設業】	株式会社北村組 【松阪市：建設業】	有限会社幸工業 【四日市市：建設業】	東建興業株式会社 【紀北町：建設業】
紀北信用金庫 【尾鷲市：金融業】	株式会社マツザキ 【伊賀市：建設業】	○株式会社石吉組 【志摩市：建設業】	大宗建設株式会社 【四日市市：建設業】	国立大学法人三重大学 【津市：国立大学法人】
株式会社亀川組 【鳥羽市：建設業】	株式会社アサヒ 【名張市：建設業】	諸岡建設株式会社 【菟野町：建設業】	株式会社上村組 【南伊勢町：建設業】	株式会社中田商事 【伊賀市：運輸業】
株式会社中島組 【南伊勢町：建設業】	南海カツマ株式会社 【津市：技術サービス業】	有限会社中建工業 【松阪市：建設業】	三愛物産株式会社三重支店 【津市：建設業】	○三重交通株式会社 【津市：運輸業】
株式会社五十嵐建設 【四日市市：建設業】	中外医薬生産株式会社 【伊賀市：製造業】	ユウテック株式会社 【紀宝町：建設業】	株式会社西美組 【熊野市：建設業】	株式会社KBS中部営業所 【津市：サービス業】
株式会社キタモリ 【伊賀市：運輸業】	志摩環境事業協業組合 【志摩市：サービス業】	親和電機工業株式会社 【四日市市：建設業】	株式会社井本組 【熊野市：建設業】	丸文工業株式会社 【志摩市：建設業】
株式会社佐野組 【鈴鹿市：建設業】	株式会社坂下工務店 【志摩市：建設業】	株式会社大森土木工業 【大台町：建設業】	株式会社コーストメイト 【四日市市：建設業】	株式会社伊勢森建設 【四日市市：建設業】
株式会社光機械製作所 【津市：製造業】	株式会社岡本組 【紀北町：建設業】	マルヒロ産業株式会社 【伊勢市：建設業】	株式会社北定組 【松阪市：建設業】	丸亀産業株式会社 【松阪市：建設業】
上野ハウス株式会社 【伊賀市：建設業】	水谷建設株式会社 【桑名市：建設業】	株式会社山本建材 【志摩市：建設業】	有限会社出馬重機 【志摩市：建設業】	万協製薬株式会社 【多気町：製造業】
福道建設株式会社 【四日市市：建設業】	株式会社セルフ舎建設 【尾鷲市：建設業】	株式会社五味建設 【紀北町：建設業】	山二建設株式会社 【大台町：建設業】	大和緑化株式会社 【御浜町：建設業】
宮崎建設工業株式会社 【鳥羽市：建設業】	エイバックス株式会社多度工場 【桑名市：製造業】	藤原工業株式会社 【四日市市：建設業】	堀田建設株式会社 【亀山市：建設業】	株式会社共同技術コンサルタント 【伊賀市：技術サービス業】
株式会社三洋開発 【津市：技術サービス業】	株式会社河合組 【津市：建設業】	株式会社杉本組 【四日市市：建設業】	有限会社小林組 【津市：建設業】	株式会社藤谷建設 【津市：建設業】
株式会社桜井組 【玉城町：建設業】	株式会社奥野建設 【伊勢市：建設業】	アイトム建設株式会社 【四日市市：建設業】	横山総合整備株式会社 【松阪市：建設業】	藤田土木株式会社 【松阪市：建設業】
霞興業有限会社 【桑名市：建設業】	株式会社山下 【度会町：建設業】	株式会社第一電気工業 【四日市市：建設業】	株式会社リョーケン 【四日市市：建設業】	中部電力株式会社三重支店 【津市：電気業】
株式会社林組 【津市：建設業】	株式会社EQA国際認証センター 【四日市市：サービス業】	三重シンリョー設備株式会社 【津市：建設業】	一般財団法人食品分析開発センター SUNATEC【四日市市：学術研究】	株式会社ハンエイ 【鈴鹿市：建設業】
株式会社百木組 【多気町：建設業】	株式会社真光組 【菟野町：建設業】	株式会社山下組 【志摩市：建設業】	株式会社宇城組 【熊野市：建設業】	シソフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所【伊勢市：製造業】
株式会社後出建材土木 【伊賀市：建設業】	中村土建株式会社 【松阪市：建設業】	丸栄調査設計株式会社 【松阪市：技術サービス業】	イケダアクト株式会社 【鈴鹿市：建設業】	株式会社岡興産 【いなべ市：建設業】
株式会社眞建 【御浜町：建設業】	○住友電装株式会社 【四日市市：製造業】	株式会社近藤建設 【伊勢市：建設業】	○株式会社ZTV 【津市：情報通信業】	

（上段）企業等名 （下段）所在地：業種

II 表彰制度

当該年度の認証制度へ申請を行い、同年度の認証制度に登録された企業等（認証企業）のうち、特に意欲的な取組を行っている企業を県が表彰候補として訪問インタビュー調査を行い、その結果を基に、「男女がいきいきと働いている企業」三重県知事表彰選考委員会（委員下表）により審査を経て表彰企業が決定されます。



平成 27 年度「男女がいきいきと働いている企業」三重県知事表彰選考委員会委員

株式会社 wiwiw	山極 清子	三重県中小企業レディース中央会	前田 朝子
南山大学	水落 正明	連合三重	金森美智子
株式会社ワーク・ライフバランス	大塚万紀子	三重県男女共同参画センター	石垣 弘美
株式会社百五銀行	海住 禎人		《順不同・敬称略》

平成 27 年度 知事表彰企業

平成 27 年度の知事表彰企業は、平成 27 年度「男女がいきいきと働いている企業」認証制度に登録された企業 109 社の中から選考され、以下の 4 社（ベストプラクティス賞 1 社、グッドプラクティス賞 1 社、選考委員会奨励賞 2 社）が選ばれました。

《ベストプラクティス賞》

● 株式会社石吉組

【所在地】 志摩市阿児町鶴方 1233 番地
 【業 種】 建設業、介護事業
 【従業員数】 104 人（平成 28 年 1 月 1 日現在）

《グッドプラクティス賞》

● 住友電装株式会社

【所在地】 四日市市浜田町 5 番 28 号
 【業 種】 製造業
 【従業員数】 9,268 人（平成 28 年 1 月 1 日現在）

《選考委員会奨励賞》

● 三重交通株式会社

【所在地】 津市中央 1 番 1 号
 【業 種】 運輸業
 【従業員数】 2,059 人（平成 28 年 1 月 1 日現在）

● 株式会社 ZTV

【所在地】 津市あのかつ台 4 丁目 7 番地 1
 【業 種】 情報通信業
 【従業員数】 321 人（平成 28 年 1 月 1 日現在）



◎知事表彰式を実施【平成 27 年 11 月 20 日（金）】
 （四日市ドームにて）

平成 27 年度 表彰企業の取組紹介



ベストプラクティス賞

株式会社石吉組

●誰もが働きやすい職場

育児・介護休業等、各種制度において法定を上回る規定が整備されているほか、社員の体調や都合に合わせ、勤務時間や勤務日数を自由に決めることができたり、希望する曜日を休日にするなど、個々の事情に配慮した柔軟な取組が行われている。

●女性の活躍を推進

女性の技術職員の割合を 10% 以上にする自社目標を達成し、女性管理職を多数登用するなど、女性の能力活用に向けた取組を行っている。また「女性の活躍推進三重県会議」自主宣言企業として掲げた「10 名以上女性を主任職以上とする」目標をすでに達成しているほか、同会議企画委員会に女性管理職が参画するなど、女性の活躍を積極的に推進している。



●社員にも地域にも優しい会社

「三重県で一番・社員に優しい会社」を目指し、社員全員に「相談窓口一覧表」を配布、各種制度等の周知・説明を丁寧に行っているほか、個々の相談にも適切に対応している。

また、地域の行事や清掃活動等、ボランティア参加を積極的に推進しているほか、地元のスポーツ振興にも協力するなど、幅広い地域貢献活動を行っている。



グッドプラクティス賞

住友電装株式会社



●仕事と家庭の両立支援

失効する年次有給休暇を積み立て、育児・介護やボランティア活動等に利用できる「リリーフポイント制度」を導入している。また制度利用により、育児休業中の給与の一部有給化を可能とし、男性社員の育児休業取得率を大きく上昇させるなど、男女ともに働き続けられる職場環境づくりに取り組んでいる。

●子育て支援の充実

育児休業中の社員を対象に、子ども同伴で会社に来てもらい、情報提供や座談会を行う場として「パパママミーティング」を開催しているほか、社員とその家族が参加できる運動会や文化祭を開催するなど、子育て家庭に優しい取組を行っている。

●充実した制度整備

結婚・出産による退職者を再雇用するジョブリターン制度や、非正社員から正社員への登用制度、キャリア開発にかかる自己申告制度等、誰もが能力を發揮できる多様な制度整備が行われているほか、各部より「活き活き職場推進委員」を選任し、人権、ダイバーシティに関する知識・マインドの浸透を図るなど、働きやすい職場環境づくりを推進している。



選考委員会奨励賞

三重交通株式会社

●子育て支援の充実

育児短時間勤務制度について、対象となる子が小学校就学前まで取得可能とするなど充実した制度整備を行っている。また育児休業者に対し、定期的に情報提供を行うほか、近隣保育所との協定により、社員の子が優先的に入所できる企業枠を確保するなど、復帰しやすい環境を整備している。

●誰もが働きやすい職場

結婚により退職した女性運転士を再雇用し、勤務しやすいシフトを組むなど細やかな対応を行っているほか、定年後の運転士職については最長70歳まで雇用を延長できるとし、高齢者の積極的な活用を図るなど、誰もが働きやすい職場づくりを推進している。



●女性の能力活用

「女性の活躍推進三重県会議」自主宣言企業として、女性社員及び管理職比率の着実な増加を宣言し、バス運転士採用にかける会社説明会において、女性運転士と参加者が直接対話できる機会を設けるなど、女性の能力活用を積極的に推進している。



選考委員会奨励賞

株式会社ZTV



●ワーク・ライフ・バランスの充実に向けて

ノー残業デーを設定し、週1回は必ず行うよう徹底するとともに、勤務管理補助者による始業・終業時刻の確認、適切な勤務管理マネジメントにより、時間外勤務の削減を実現するなど、働きやすい職場づくりに向けた着実な取組が行われている。

●子育て中の社員への支援

子が保育所に入所できない場合、一定期間育児休業を延長することができる制度を整備しているほか、出産・育児に関する相談窓口を設置し、対象者に対して、各種制度一覧や復帰までのフロー図を交付するなど、わかりやすい周知説明を行っている。

また育児休業中の社員に対しては、定期的に連絡を行い、近況報告シートを提出してもらうなど、社員それぞれの状況把握に努め、復帰時には別途研修を行うなど、円滑な職場復帰を支援している。

●女性の登用と能力活用

各放送局に積極的に女性管理職を配置するなど、女性の登用が図られている。また、小型カメラ等女性でも扱いやすい機器等の導入や、各種資格・免許取得にかかる補助金や手当の支給など、女性の職域拡大のための取組を行っている。

これまでの表彰企業の取組紹介

(取組内容は受賞時、従業員数は平成 28 年 1 月 1 日現在)



平成 26 年度 ベストプラクティス賞

株式会社第三銀行

【所在地】松阪市京町 510 番地

【業種】金融業

【従業員数】1,565 人

● ポジティブアクションの推進

ポジティブアクション推進プロジェクト「LadyGo!」を設置し、女性の管理職登用、職域拡大、職場環境風土の改善に取り組んでいる。

女性の支店長を配置するほか、営業部門等、今まで女性が少なかった職務・部署へ積極的に配置し、細やかな教育・指導等によりキャリア形成を応援するなど、女性が活躍できる職場づくりを推進している。

● 働きやすい職場環境づくり

有給休暇について、取得計画表の作成や、半日単位での取得を可能にするなど、取得推進を行っている。その他パースディ休暇、メモリアル休暇、ワークライフバランス休暇等を導入し、社員が利用しやすい制度整備に努めている。

また社内 LAN を活用し、ノー残業デーや定時退行日の徹底等、所定外労働の削減を図るほか、「子育て応援！ハンドブック」を掲載し、育児・介護等各制度をわかりやすく紹介、働きやすい職場づくりを行っている。



受賞後の取組／メッセージ

平成 27 年に県内企業で初めて「イクボス宣言」を行いました。また、短時間勤務制度を法定以上の小学校 1 年生まで、看護休暇も中学校就学前まで取得可能とし、引き続き子育てと仕事を両立できるよう支援を行っています。



平成 26 年度 ベストプラクティス賞

日本土木工業株式会社

【所在地】南牟婁郡御浜町大字引作 141 番地 52

【業種】建設業

【従業員数】20 人



● 女性社員の育成と能力活用

工事部をはじめ、すべての部署において女性を配置し、女性の採用についても積極的に対応している。

また常務取締役役に女性を配置するほか、経理部門の女性管理職を誕生させるなど、女性の活躍を推進している。

● 社員の能力開発

社員の資格取得にかかる受験料や出張費等すべてを会社負担とし、資格取得者に対しては、技術手当を支給するなど、充実した支援を行っている。

また、中学生・高校生を対象に職業体験を実施するほか、障がい者の就労活動支援を行い、地域学生との交流の機会を設けるなど、社会貢献活動を行っている。

● 子育て支援の充実

毎月社内報を作成し、社員全員に育児休業等各制度についてわかりやすく周知するとともに、育児休業の一部有給化やこども手当の支給により、男性社員の育児休業取得率も向上させている。また、子育てキャンペーンとして育児休業アンケートを社員と配偶者に実施、回答者に対して紙おむつ・粉ミルクを贈呈するなど、子育てしやすい環境づくりに努めている。

受賞後の取組／メッセージ

昨年 8 月、男性社員に第 2 子が誕生し、現在こども手当の対象となる子が 18 名、また進学し奨学金手当の対象となる子が 2 名となりました。

子育てしやすい環境づくりのため、これからも努力してまいります。



平成 26 年度 グッドプラクティス賞

株式会社三重銀行

【所在地】四日市市西新地7番8号
【業種】金融業
【従業員数】1,780人

●女性の能力活用

従業員に占める女性社員の比率が高く、各部署に女性が配属されている。今まで女性が少なかった融資課への配属にも力を入れており、女性管理職の登用も積極的に進められている。

●働きやすい職場環境づくり

各自による毎月2回以上の「ノー残業デー」の実施や、管理職によるタイムマネジメントにより、時間外労働の削減に努めている。有給休暇取得推進のため、時間単位での取得を可能とするほか、シーズン休暇、地域貢献活動休暇等の制度を設けている。また「わくわく子育てサポートプラン」を制定し、最長3年間取得できる育児休業等、各制度の充実を図っているほか、出産・育児相談窓口を設置するなど、制度利用のサポートも行っている。

●人材育成支援

人材育成を目的とした研修が充実しており、年1回「進路面接・若手面談」等を実施、個人の職場環境や労働条件等の要望の聴き取りを行っている。また定期的に保健師による職場巡視を行っており、メンタルヘルスサポートなど社員の健康への配慮を行っている。



受賞後の取組／メッセージ

「輝く女性の活躍を加速するプロジェクトチームの設置」、「育児休業取得者ならびに育児短時間勤務者に対する研修」、「男性の育児休業取得率アップの取組」などを実施し、平成27年11月には、東海三県の企業で初めて「プラチナくるみん認定」を受けました。



平成 26 年度 選考委員会奨励賞

株式会社広山建設

【所在地】津市美杉町太郎生1804番地
【業種】建設業
【従業員数】14人



●仕事と家庭の両立支援

定期的に就業規則の見直しが行われており、産前・産後休暇、看護休暇、育児・介護休業等において法定を上回る制度が整備されている。男性社員の育児・介護休業取得者がいるなど、制度を利用しやすい環境が形成されている。

●働きやすく働きがいのある職場

非正規社員から正規社員への登用制度があり、女性の正規社員への登用実績もみられる。所定外労働はほとんどなく、有給休暇についても半日・時間単位での取得を可能とし、ポスター等で啓発するなど、取得促進に努めている。また短時間勤務、在宅勤務規程など、柔軟な勤務制度が整備されている。

●女性の能力開発

女性社員全員が土木施工管理技士の資格を取得し、現場のサポート的役割を果たしている。女性でも扱いやすい新しい器具等を積極的に導入するほか、各研修にも積極的に参加させるなど、女性の能力開発に尽力している。

受賞後の取組／メッセージ

女性のますますのスキルアップを目指し、外部研修、社内におけるパソコン研修の実施をしています。また男性社員向けのパソコン研修においては、講師、指導者として女性の能力を活かせる職場環境づくりをしています。



平成 25 年度 グッドプラクティス賞

シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所

【所在地】伊勢市竹ヶ鼻町 100 番地
【業 種】製造業
【従業員数】1,166 人

●女性の継続就業のための支援

短時間勤務が小学 3 年生まで適用されることやフレックスタイム制度、各種休暇制度が整っていること等により、結婚や出産で退職する女性が少なく、100 人を超える女性社員の勤続年数が平均で 20 年と長くなっている。

●女性社員の職域の拡大

女性を積極的に採用することを目標にしており、平成 25 年 4 月には、3 人の女性を採用している。

女性の管理職への登用をめざして、管理職に向けた研修に女性の参加をすすめ、経験年数に応じた研修体系を整えている。女性の管理監督職が平成 23 年には 1 人であったが、平成 24 年には出向者も含め 4 人、平成 25 年には 5 人へと増えている。

●働きやすい職場環境づくり

社内結婚の場合は、転勤の際に 2 人とも就業継続が可能になるように、「配偶者ととも転勤」を考慮している。転勤休暇という特別休暇もあり、賃金補償は 100% となっている。有給休暇については、10 日以上取得を目標とし、5 日未満の社員には年 2 回、積極的に取得するように促している。

また、男性の育児休業取得促進にも力を入れ、育児休業の最初の 5 日は有給としている。

メンタルケアについても、講習会を実施し、メンタルケアチェック表を配布するなど工夫している。



受賞後の取組／メッセージ

女性社員の職域拡大として、女性の管理監督職数が平成 27 年で 7 名となり、着実に増加してきております。また、次世代育成制度の内容も短時間勤務の取得可能期間を子どもの小学校卒業までに延長する等、更なる働きやすい環境づくりに努めています。



平成 25 年度 グッドプラクティス賞

株式会社山下組

【所在地】志摩市志摩町和具 799 番地 2
【業 種】建設業
【従業員数】41 人



●女性の能力開発と登用

女性を取締役に登用するとともに、建設現場の監督として女性を採用するなど、女性の管理職登用、職域拡大に積極的に取り組んでいる。また、職員の能力開発にも力を入れており、教育・訓練計画のもとに資格取得する場合の費用は全て会社負担とし、資格取得後は手当も支給している。現場監督の女性は 2 級建築施工管理技士を取得し、現在 1 級を目指している。

●働きやすい職場環境づくり

所定外労働は少なく、金曜日をノー残業デーとするなどして成果を上げている。年次有給休暇の取得率は約 6 割で、半日単位の取得ができる。小学校就学までの子を養育する従業員が短時間勤務制度を取得できるなど、仕事と家庭が両立できる職場環境づくりに取り組んでいる。

●次世代育成支援に関する取組

100 人以下の企業ではあるものの、次世代育成支援計画推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、みえ次世代育成応援ネットワークやオレンジリボン運動（子ども虐待防止）への参加、「家庭の日」協力事業所への登録など次世代育成に関する取組も行っている。

受賞後の取組／メッセージ

子育て中の女性を正規従業員として採用し、採用後すぐに育休時短制度を利用してもらっています。

平成 26 年度には「三重県のおもてなし経営企業選」表彰、平成 27 年度には「ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ」イクロス部門にて表彰していただきました。同年には新たに女性従業員 2 名を採用しております。



平成 25 年度 グッドプラクティス賞

国立大学法人三重大学

【所在地】津市栗真町屋町 1577 番地
【業種】国立大学法人
【従業員数】1,770 人

●男女共同参画への推進

平成 20 年に「三重大学男女共同参画宣言」を行うとともに各部局長等で構成する「男女共同参画推進委員会」を設置し、全学的な取組として推進している。また、平成 23 年に大学内の男女共同参画を推進するための組織として「男女共同参画推進室」を設置し、専任の職員を配置して取組を進めている。

また、大学の経営に関する重要な事項を審議する機関として設置されている経営協議会の外部委員に占める女性比率が 22.2%（国立大学の平均 11.2%）と高く、学内役職者で構成する重要事項を審議する機関における女性比率が 8.0%と国立大学平均（3.9%）を上回っているなど、大学運営に女性の視点を取り入れるよう取り組んでいる。



●女性の能力活用、管理職登用

大学教員に占める女性比率は 14.6%と国立大学の平均（13.6%）を上回っており、事務系職員はここ数年、男女同数を採用している。ダイバーシティの推進を重視し、トップの姿勢に基づく改革が進んでおり、国立大学としては数少ない女性理事の登用や女性教員のいなかった工学部への女性教員の採用など、女性の能力活用の取組を推進している。

●働きやすい職場づくりやワーク・ライフ・バランスの推進

金曜日は「一斉定時退庁日」としており、また、「事務系職員時間外勤務削減対策」として、残業が必要な場合は文書を提出するなどして、所定外労働の削減に取り組んでいる。

育児休業期間は 3 年までと定められており、男性の育児休業取得も 3 人の実績がある。（4 カ月、1 カ月、15 日）。また、短時間勤務は子どもが 9 歳になるまで適用され、取得者実績は、看護師 26 人、事務 1 人、薬剤師 1 人となっている。

学内の附属病院に院内保育園や学童保育室が設置されている。

受賞後の取組／メッセージ

本学学生の男女共同参画に対する意識調査を実施し、また「三重大学男女共同参画フォーラム」を三重県と連携して開催するなど、産学官民の連携による様々な男女共同参画事業を推進しています。



平成 25 年度 選考委員会奨励賞

株式会社 マスヤグループ本社

【所在地】伊勢市小俣町相合 1306 番地
【業種】グループ持株会社
【従業員数】12 人



●女性の積極的登用

女性比率は 47.1%と高く、グループ本社として女性を積極的に採用、登用することで、他のグループ各社に影響を与えている。

国の男女共同参画基本計画で、2020 年までに指導的な立場の女性比率を 30%以上にするとの目標を受け、グループ会社の女性役員を本社の部長に登用し、役員を除く管理職 3 人のうち女性は 2 人で、部長（リーダー）に男女 1 人ずつ、課長（リーダー補佐）に女性 1 人を配属している。

●所定外労働の削減で働きやすく働きがいのある職場づくり

女性の部長と課長が中心となって、残業時間の削減に向けて、個々の担当者と事業の実施方法等の見直しを行った。手作業で行っていた仕事のシステム化、また、社員の意識改革等を進めた結果、平成 24 年度には前年より月平均 1 人あたり 15.5 時間削減され、全社員では 749.45 時間の残業時間削減につながった。

受賞後の取組／メッセージ

平成 27 年 10 月に、三重県知事との「イクボス」推進トークを行い、マスヤグループの管理職 7 名が、仕事と育児の両立支援のための日頃の取組みや課題について意見交換し、今後に向けた決意表明「イクボス宣言」を行いました。



平成 24 年度 ベストプラクティス賞

株式会社百五銀行

【所在地】 津市岩田 21 番 27 号
【業 種】 金融業
【従業員数】 2,513 人

●女性社員の育成と能力活用の推進

トップが女性の能力活用方針を明確に示し、女性の管理職への登用も積極的に進めている。

また、男女にかかわらず人材育成のための研修を充実させており、若手社員に対する営業担当者育成プロジェクト、階層・業務分野ごとの研修や講座による自己開発の推進、新入社員に対する育成プログラムの導入など、きめ細やかな研修システムを確立している。

●ワーク・ライフ・バランスの向上

社員のワーク・ライフ・バランスの向上の一環として残業削減に取り組んでおり、午後 7 時以降の残業については報告を義務付ける等の取組により効果を上げている。また、「早帰り日」を設け、毎週水曜日に定時退社を推進している。

有給休暇の取得促進についても、ファミリー休暇制度や計画休暇制度等を導入するとともに、繰越限度を超過した残余の休暇日数を、長期療養や資格取得等のための自己啓発に利用できる積立有給制度を導入している。

●仕事と家庭を両立できる雇用環境の整備

子育てを行う社員の仕事と家庭の両立を支援することを目的として、平成 23 年度に 3 回目の事業主行動計画を策定した。非正規社員を含む女性社員の育児休業取得は定着しており、育児休業取得者を対象にミーティングを開催し、職場復帰に対する不安を解消し、スムーズな職場復帰を支援している。

また、父親となった社員に対して、育児支援の案内を配布するなど、男性に対する育児休業取得を推進している。



受賞後の取組／メッセージ

平成 26 年度には、仕事と家庭の両立支援の一環として、従業員が優先的に、保育園および保育施設を利用できるように協定を締結し、より職場復帰しやすい環境を整えました。



平成 24 年度 選考委員会奨励賞

シンフォニアエンジニアリング 株式会社

【所在地】 伊勢市竹ヶ鼻町 99 番地 96
【業 種】 建設業
【従業員数】 400 人



●「働きやすさ」のための工夫

年度末に消滅する有給休暇を 60 日まで積み立てることができる制度を設け、傷病治療、自己啓発、介護・看護、育児等のために利用でき、従業員の福利厚生を充実させている。

フレックスタイム制を導入し、従業員の柔軟な働き方を認めている。
また、非正規社員から正社員への登用を進めている。

●「子育て支援」のための制度が充実

母性保護を重視して、産前休暇を法定より長い 8 週間と定めている。

育児休業の対象となる女性社員のほとんどが育児休業を取得し、また、出産前後の 2 週間以内に 5 日間取得できる配偶者出産時特別休暇（有給）は、出産に対する男性社員の意識改革につながり取得へ動き出した。

法定の看護休暇以外に家族看護休暇が年間 7 日取得でき、孫の出生時にも利用可能となっている。

「女性のための諸制度」の規定を一覧表にまとめ、女性社員研修で周知し、制度を利用しやすくする工夫をするなど、子育てをしながら働き続けるための配慮をしている。

受賞後の取組／メッセージ

出産後の育児休業は、ほとんどの女性社員が 1 年間取得され、不在時の業務対応は派遣社員の方をお願いする環境が定着しつつあります。また、小学校卒業までの短時間勤務を活用し、育児との両立を上手く図られています。

これまでの知事表彰企業

(◎はベストプラクティス賞 ○はグッドプラクティス賞 ・は選考委員会奨励賞)

年度	企業名	業種	所在地
H27 (2015)	◎株式会社石吉組	建設業・介護事業	志摩市
	○住友電装株式会社	製造業	四日市市
	・三重交通株式会社	運輸業	津市
	・株式会社ZTV	情報通信業	津市
H26 (2014)	◎株式会社第三銀行	金融業	松阪市
	◎日本土木工業株式会社	建設業	御浜町
	○株式会社三重銀行	金融業	四日市市
	・株式会社広山建設	建設業	津市
H25 (2013)	○シンフォニアテクノロジー株式会社伊勢製作所	製造業	伊勢市
	○株式会社山下組	建設業	志摩市
	○日本キャボット・マイクロエレクトロニクス株式会社	製造業	津市
	○国立大学法人三重大学	国立大学法人	津市
	・株式会社マサグループ本社	持株会社	伊勢市
H24 (2012)	◎株式会社百五銀行	金融業	津市
	◎マックスバリュ中部株式会社	小売業	松阪市
	○JSR株式会社四日市工場	製造業	四日市市
	・シンフォニアエンジニアリング株式会社	建設業	伊勢市
H23 (2011)	○株式会社丸八土建	建設業	大台町
	・株式会社三重銀行	金融業	四日市市
	・株式会社明和プラテック	測量業・建設コンサルタント業・補償コンサルタント業	明和町
H22 (2010)	・財団法人食品分析開発センター SUNATEC	食品検査・分析	四日市市
H21 (2009)	◎井村屋製菓株式会社 (現 井村屋グループ(株)、井村屋(株)、井村屋シーズニング(株))	菓子食品の製造販売	津市
	○日本土木工業株式会社	建設業	御浜町
	○株式会社モビリティランド鈴鹿サーキット	サービス業	鈴鹿市
	・株式会社前野建築設計	1級建築士事務所	津市
	・株式会社光機械製作所	工作機械製造業	津市
	・株式会社丸八土建	建設業	大台町
H20 (2008)	◎万協製菓株式会社	医薬品製造業	多気町
	・エスワイトラベル株式会社	旅行業	四日市市
	・株式会社三交タクシー	旅客自動車運送事業	津市
	・日本土木工業株式会社	建設業	御浜町
H19 (2007)	◎株式会社小林薬局	調剤薬局	桑名市
	・有限会社くろべ	高齢者介護事業	伊勢市
	・志摩環境事業協業組合	一般廃棄物収集運搬・浄化槽維持管理等	志摩市
	・万協製菓株式会社	医薬品製造業	多気町
	・株式会社山本建材	総合建設業・廃棄物運搬処理等	志摩市
H18 (2006)	◎マックスバリュ中部株式会社	各種商品小売業	松阪市
	◎サイバー・ネット・コミュニケーションズ株式会社	インターネットアウトソーシング業	四日市市
	◎株式会社第三銀行	銀行業	松阪市
	・トリックス株式会社	自動車用部品製造業	津市
	・株式会社アソシエード第一	建築業	四日市市
H17 (2005)	◎株式会社イムテス	臨床・環境検査	伊勢市
	◎スーパーサンシ株式会社	食料品等小売業	四日市市
	◎株式会社百五銀行	普通銀行業	津市
H16 (2004)	◎伊藤印刷株式会社	総合印刷	津市
	◎中外医薬生産株式会社	医薬品製造販売業	伊賀市
	◎株式会社教育サプライ	学習塾	四日市市
H15 (2003)	◎株式会社ほくせい	葬祭業	桑名市
	◎パナソニックモータ松阪株式会社	モータ製造	松阪市
H14 (2002)	◎三重名鉄タクシー株式会社	旅客自動車運送業	松阪市
	◎株式会社宮川スプリング製作所	精密小物バネ製造	大台町

※表彰時点の情報です。

○「みえの企業まるわかりNAVI」について

三重県内には、卓越した製造技術などの魅力的な資産を有する中小企業・小規模企業が多く存在します。「みえの企業まるわかりNAVI」とは、このような様々な魅力を持った企業を掘り起こし、それをデータベース化することにより、若者の就職時の参考となるよう県内企業の魅力を発信するサイトです。

お問い合わせ先 おしごと広場みえ（三重県雇用経済部雇用対策課）
津市羽所町 700 番地アスト津 3 階（津駅東口隣接）
電話：059-222-3300 E-mail：oshihiro@pref.mie.jp
HP：http://www.oshigoto.pref.mie.lg.jp/kigyonavi/
（おしごと三重HP：http://www.oshigoto.pref.mie.lg.jp/）



○「三重のおもてなし経営企業選」について

「三重のおもてなし経営企業選」とは、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づき平成 26 年度より創設された、県内の優れた経営を実践している魅力的な中小企業・小規模企業を表彰する制度です。

この制度は、企業の魅力に光をあて、情報発信を支援していくこと、また、そのような優れた経営のモデルを県内の企業に広めようとするものです。ぜひみなさまのご応募をお待ちしております。

お問い合わせ先 三重県雇用経済部ものづくり推進課販路開拓班
電話：059-224-2393 E-mail：monozu@pref.mie.jp
HP：http://www.pref.mie.lg.jp/SSHUSEKI/HP/hanro/omotenashikeiei.htm

☆平成 27 年度受賞企業

株式会社尾鍋組
有限会社ギルドデザイン
株式会社クラユニコーポレーション
株式会社みなみ製麺 計 4 社

★平成 26 年度受賞企業

株式会社イセオリ
エイベックス株式会社
株式会社佐野テック
志摩環境事業協業組合 計 7 社

株式会社みつわポンプ製作所
株式会社山口工務店
株式会社山下組

平成 28 年 3 月
三重県雇用経済部雇用対策課

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地
TEL 059-224-2454 FAX 059-224-2455
e-mail koyou@pref.mie.jp